



学校だより

鯛ノ巣

島根県仁多郡奥出雲町立阿井小学校

●学校スローガン

キラリ 輝く 阿井っ子

あいさつ 一生懸命 あいじょう

令和2年 12月21日発行 No.9

優しさつながる あったかつりー

人権集会



先日、人権集会を行いました。本校では、毎年人権週間にあわせて人権集会を実施しており、お互いの違いを認め合ったり人権の大切さを感じたりしながら心地よい人間関係をつくることをねらいとしています。今年はみんなであったかつりーをつくることになりました。なかよし班の仲間のよいところをお互いに伝えあいながらカードを渡し、そのカードをツリーに飾っていく活動です。掃除や集会など縦割り班で活動することが多く、違う学年の友達のよいところをたくさん見つけることができる子どもたちです。一つ一つのカードは阿井小の優しさのしるしです。このカードがツリーに貼られ、優しさがいっぱいにひろがった「あったかつりー」が完成しました。これからも相手のよさを見つけ合い、ツリーにあったかい果実がたわわに実るような阿井小学校を目指していきたいと思ひます。



あったかつりー

奥出雲町人権標語コンクール受賞作品

1年

◇ありがとう いわれていて やさしいきもち

校内応募した作品の中にも素敵な作品がたくさんありました。一部を紹介します。

- ◇大切な なかまがいると たのしいな
- ◇けんかだね「ごめんね。」すっきり いい気持ち
- ◇すごい人 見つける人も いい人だ
- ◇足のきずは治る 心のきずは治りにくい
やさしい言葉で治してね
- ◇ふり返ろう 心と言葉の 行きちがい
- ◇ひとりが笑えば みんなが笑う
その笑顔が大好きだよ

一人一人の人権が大切にされる学校を目指して

SOSのキャッチと情報提供をお願いします

人権を踏みにじるような行為の一つがいじめです。決してあってはならないものですが、全国の小中高等学校では毎年数十万件のいじめ認知件数が報告されています。また、いじめが認知されない場合でも、周りの人が見て見ぬふりをしたり、状況を十分に把握しなかったために、子どもからのSOSに気づくことができず、深刻化したりするケースもあります。どこの学校でもだれでも起こりうるものという意識をもって、本校でも子どもたちの言動を見守っているところです。

また、「阿井小学校いじめ防止基本方針」に基づいて、いじめのない学校づくりに取り組み、日々の実践を振り返るようにしています。しかしながらいじめに教職員が気づきにくいこともあると思います。子どもたちの姿や教職員の言動から、少しでも気になられることがありましたら、学校までお知らせいただきますようお願いいたします。

5年生 宿泊研修



オリエンテーリング 必死にポイントをさがしました

国立三瓶青少年交流の家で5年生が宿泊研修を行いました。仁多地域の5年生が連合で研修を行う予定でしたが、予定を変更し、阿井小単独で実施しました。野外炊飯やオリエンテーリング、キャンドルの集いなど、力を合わせて様々なプログラムに取り組みました。他校児童との交流はできませんでしたが、協力してものごとに取り組むことの大切さを学び、お互いの絆をより深めることができました。



6年生 たたら体験学習



本操業 砂鉄と木炭を入れ、ふいごで風を送ります

鳥上小学校にあるたたら体験工房で、今年も町内の6年生（一部5年生）がたたら体験学習を行いました。初日は炉づくり、炭切り、鉄穴流し体験、2日目は本操業を行いました。本操業では、阿井小児童は亀嵩小児童とともに第3グループを担当し、児童村下（むらげ：全体の指揮者）砂鉄、木炭入れ、ふいごなどの仕事を体験しました。

奥出雲の宝でもあるたたら体験を通して、鉄づくりの神秘さ、ものづくりの尊さ、そして協力することの大切さを学ぶことができました。



約40kgの鋼（けら）ができました

| | | |
|--------------------------------|--------------------|--------------------|
| ■ 12月 | 25日(金) 2学期終業式・給食終了 | 26日(火) ~お話タイム |
| ■ 1月 | 8日(金) 3学期始業式 | 27日(水) 委員会 |
| | 11日(月) 成人の日 | 28日(木) スピーチ集会 |
| | 12日(火) 給食開始 | 29日(金) あいのゆめ |
| | スクールカウンセラー来校 | ■ 2月 |
| 14日(木) スピーチ集会 | | 4日(木) スキー教室予備日 |
| 15日(金) スキー教室 | | 5日(金) 新一年生一日入学 |
| 20日(水) クラブ | | 10日(水) にこにこ発表会 |
| 22日(金) あいのゆめ | | 11日(木) 建国記念の日 |
| 23日(土) 人権・同和教育に視点を 当てた授業公開日 | | 16日(火) スーパーホッケー交流会 |
| 25日(月) 振替休業日 | | 17日(水) 授業公開日・学級懇談会 |
| | | 23日(火) 天皇誕生日 |
| | | 26日(金) 6年生を送る会 |

12月25日をもって2学期が終了します。今年新型コロナウイルス感染症の拡大予防のため、学校行事等が今までのように実施できず、ご心配をおかけすることも多かったですが、地域の皆様、保護者の皆様のご協力のおかげで、ここまでたどり着くことができました。先の見えない状況の中でしたが、子どもたちが、一生懸命にそして笑顔いっぱいに勉強したり、活動したりする姿からたくさんの元気をもらいました。

2021年も全校児童が元気で、健やかに成長することのできる一年になりますことを、心より願っています。地域の皆様、保護者の皆様には、たいへんお世話になりました。よい年をお迎えください。

奥出雲町が目指す子ども像は、『奥出雲町への愛着と誇りをもち、自らとふるさとの未来を切り拓こうとする子ども』です。さらに「ふるさと教育」、「キャリア教育」、「学力育成」の三本柱のもとで教育をすすめています。阿井小学校では三本柱の一つ「ふるさと教育」を通して、ふるさとの人やもの・こととの出会いを通して、ふるさとのよさを体感し、ふるさを愛し誇りに思う子どもを育てていきたいと思っています。本紙面では、2学期後半の学習・活動を中心に本校のふるさと教育の様子を紹介します。

秋見つけ・おもちゃまつり

1年生



1年生は、川東方面に出かけ、どんぐりや松ぼっくりなどの「秋見つけ」をしました。見つけたものの中から、自分のお気に入りの「秋」を使ってクリスマスリースやおもちゃなどをつくりました。作ったおもちゃを使った「おもちゃまつり」を幼稚園さんや2年生を招待して開催しました。威勢の良い呼び込みでお客さんを招き入れながら、活気あるお店を開いていました。

2年生



2年生は、町たんけんの学習で可部屋集成館に行きました。櫻井さん、尾方さん、藤原さんなど多くの方に集成館の秘密を教えてくださいました。90年以上も前に阿井小に寄付され、再び櫻井家に返納されたドイツ製のピアノを特別に弾かせていただくなど、心からのおもてなしを受けました。可部屋集成館には、6年生もたらら学習の一環として見学し、櫻井家やたらら製鉄の歴史について教えてくださいました。地域の貴重な文化財の価値を体感することができたようです。

可部屋集成館

6年生



3年生



三沢城見学

3年生は、奥出雲町内のたたらと刀剣館、三沢城などの見学をしました。三沢城では、三沢城保存会の白根さん、田部さんに要害山三沢城や三澤氏について詳しく教えてくださいました。14世紀初頭に三澤氏によって築城されたとされる三沢城の城跡まで続く道は、いくつもの曲がり道(七曲)があり、石垣も残っています。子どもたちはポイントとなる場所で説明を聞きながら、山頂まで登っていきました。昔の武将の姿を想像しながら地域探訪を楽しむことができました。

3・4年生

そば打ち体験 (猿政小そば)



3・4年生は、7月に種を撒き、秋に収穫した蕎麦を使って、そばうちを体験しました。阿井地区福祉振興協議会の立石さん、西村さん、渡部さん、福田さん、阿井駐在所大田さん、阿井公民館長・主事さんなど、多くの方にお手伝いいただきました。蕎麦の伸ばし方、切り方など、難しい技が必要ですが、丁寧に教えていただいたおかげで、とってもおいしい蕎麦が出来上がりました。猿政小蕎麦を使った阿井ならではの蕎麦を楽しむことができました。

ふるさを愛し、誇りに思う 阿井小のふるさと学習

4年生

川東水路の学習



4年生は阿井の先人が開発された「川東水路」をたどり、水路の開発の歴史や今日の役割などを学びました。関わっていただいたのは、福田さん、長谷川さん、土地改良区の植田さん、安部さんです。事前に福田さんから、川東水路の歴史などを学び、後日、川東水路を上流からたどっていきました。川東水路はサイフォン式という高地から谷を越え再び高地に水が流れる仕組みが取り入れられています。川から取水しにくい地域を中心として水田に水が行き渡るようにされているほか、水力発電にも利用されています。今日でも大切に管理されており、地域の宝として守っておられることを学ぶことができました。

5年生

米づくり学習 (仁多米)



5年生は、米作りの学習のまとめとして収穫祭を開き、これまで協力いただいた長谷川さん、公民館館長さん、福田主事さんに来ていただきました。子どもたちはこの一年間の作業の様子をスライドで振り返りながら、自分たちが体験した田植え、稲刈り、はで干しなど主要な仕事以外にも多くの作業が「八十八の手間」としてあることを調べ、発表しました。発表の後、5年生が作ったおにぎりと地域の野菜がたっぷり入った豚汁などを、6年生も一緒にいただきました。精魂込めたお米でできたおにぎりは格別なおいしさでした。

5・6年生

森林学習



5・6年生はもりふれ倶楽部の野田さん、豊田さん、下阿井の響さんに森林保全の大切さについて教えてくださいました。子どもたちは響さんの山に入り、チェーンソーを使っての実演を見たり、日光を遮っている木を皆でロープで引っ張って倒す体験をさせていただいたりしながら、森林を守ることや間伐の必要性などを学びました。奥出雲は豊かな自然がいっぱいの町ですが、多くの方の自然を守り育てる努力のおかげで、美しい自然が維持されていることにも、目を向けることができました。